

令和2年度下半期

業務状況説明書

安芸市水道事業

1. 事業の概況

給水収益は、料金改定を行った平成11年度から人口の減少等による給水量の減少に伴い減少傾向にありましたが、令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による外出抑制等の影響もあり、前年度に比べ給水量、給水収益ともに増加となりました。令和2年度の給水状況は、給水件数8,392件（前年比19件、0.2%減）年間給水量は1,962km³（前年比15km³、0.8%増）となっております。

業務概況

項 目	令和2年度	令和元年度	平成30年度	備 考
給水戸数（戸）	8,392	8,411	8,465	
年間総配水量（m ³ ）	2,218,060	2,188,238	2,220,183	
年間有収水量（m ³ ）	1,961,596	1,947,239	1,988,006	
給水原価（円）	105.68	109.76	114.03	経常費用 244,755,050
供給単価（円）	124.52	125.16	124.66	給水収益 244,249,721
行政投資実績（千円） （建設改良費+修繕費）	106,627	174,585	247,940	
導送配水管延長（km）	174.6	174.6	173.4	

※給水原価 $\frac{(\text{経常費用}) - (\text{長期前受金戻入})}{(\text{年間有収水量})} = \frac{244,755,050\text{円} - 37,448,393\text{円}}{1,961,596\text{m}^3} = 105.68\text{円}$

※供給単価 $\frac{(\text{給水収益})}{(\text{年間有収水量})} = \frac{244,249,721\text{円}}{1,961,596\text{m}^3} = 124.52\text{円}$

住民負担の状況

(1) 水道使用料の状況(令和3年5月期)

調 定 額(円)	一戸当りの月平均 水道料(円)
42,418,519	2,527

※平成31年4月1日に安芸市の簡易水道は全て上水道に統合しました。

令和2年度企業債元利償還金

(円)

区分	給水戸数 (令和3年5月現在)	令和2年度末企業債 現在高	令和2年度元利 償還金	一戸当り 元利償還金
上水道	8,392	251,030,419	28,259,450	3,367
井ノ口簡易水道/井ノ口簡水統合		212,119,067	7,288,169	
赤野簡易水道/赤野簡水統合		227,377,934	23,381,902	
入河内簡易水道		11,349,305	1,548,584	
下山簡易水道		10,117,118	789,778	
大井簡水		27,088,783	2,118,509	
赤野・井ノ口簡水統合		93,374,122	6,123,580	
付帯設備（テレメーター）		673,081	677,732	
合 計	8,392	833,129,829	70,187,704	8,363

※統合前の旧簡易水道ごとに表示

令和2年度下半期の予算執行状況は、収益的収入182,636千円で年間予算の58%、事業費用211,325千円で76%となっております。

令和2年度の決算は、収益的収支の事業収入320,275千円、事業費用262,182千円で、純利益50,589千円となっております。

資本的収支は、収入55,783千円、支出160,558千円となる見込みで、収支不足額104,775千円は、消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金等で補てんします。

令和2年度の収入支出の予算執行状況(下半期10月1日～3月31日まで)

1)収益的収入及び支出

(単位：千円)

項 目	予算額	上半期執行額	下半期執行額	執行額計	執行割合
水道事業収益	310,461	137,639	182,636	320,275	103%
1. 営業収益	272,221	137,564	142,821	280,385	103%
(1) 給水収益	260,398	134,319	134,356	268,675	103%
(2) 受託工事収益	0	0	0	0	
(3) その他の営業収益	11,823	3,245	8,465	11,710	99%
2. 営業外収益	38,240	75	39,815	39,890	104%
(1) 受取利息及び配当金	116	11	100	111	96%
(2) 他会計補助金	1,986	0	1,979	1,979	100%
(3) 長期前受金戻入	36,088	0	37,448	37,448	104%
(4) 雑収益	50	64	288	352	704%
水道事業費用	278,570	50,857	211,325	262,182	94%
1. 営業費用	255,729	46,319	195,122	241,441	94%
(1) 原水及び浄水費	33,816	10,802	18,948	29,750	88%
(2) 配水及び給水費	33,845	16,939	14,953	31,892	94%
(3) 受託工事費	0	0	0	0	
(4) 総係費	59,989	18,578	33,534	52,112	87%
(5) 減価償却費	122,835	0	122,443	122,443	100%
(6) 資産減耗費	5,244	0	5,244	5,244	100%
(7) その他の営業費用	0	0	0	0	
2. 営業外費用	20,741	4,538	16,203	20,741	100%
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	8,202	4,215	3,987	8,202	100%
(2) 雑支出	514	323	191	514	100%
(3) 消費税	12,025	0	12,025	12,025	100%
3. 特別損失	100	0	0	0	0%
(1) その他特別損失	100	0	0	0	0%
4. 予備費	2,000	0	0	0	0%
(1) 予備費	2,000	0	0	0	0%

2) 資本的收入及び支出

項 目	予算額	上半期執行額	下半期執行額	執行額計	執行割合
資本的收入	54,712	0	55,783	55,783	102%
1. 企業債	22,600	0	22,600	22,600	100%
(1) 企業債	22,600	0	22,600	22,600	100%
2. 工事負担金	0	0	0	0	
(1) 負担金	0	0	0	0	
3. 国庫補助金	6,666	0	7,738	7,738	116%
(1) 国庫補助金	6,666	0	7,738	7,738	116%
4. 県補助金	0	0	0	0	
(1) 県補助金	0	0	0	0	
5. 他会計補助金	25,446	0	25,445	25,445	100%
(1) 他会計補助金	25,446	0	25,445	25,445	100%
資本的支出	325,764	68,924	91,634	160,558	49%
1. 建設改良費	263,778	35,731	62,841	98,572	37%
(1) 建設改良費	257,884	34,276	60,753	95,029	37%
(2) メータ費	5,163	1,455	1,469	2,924	57%
(3) 固定資産購入費	731	0	619	619	85%
2. 企業債償還金	61,986	33,193	28,793	61,986	100%
(1) 建設改良のための 企業債償還金	61,986	33,193	28,793	61,986	100%

令和2年度損益計算書

項 目	上半期	下半期	合 計
1. 営業収益	125,093	130,347	255,440
(1) 給水収益	122,108	122,142	244,250
(2) その他の営業収益	2,985	8,205	11,190
2. 営業費用	44,143	191,853	235,996
(1) 原水及び浄水費	9,827	17,232	27,059
(2) 配水及び給水費	15,938	14,380	30,318
(3) 総係費	18,378	32,554	50,932
(4) 減価償却費	0	122,443	122,443
(5) 資産減耗費	0	5,244	5,244
営業利益	80,950	△ 61,506	19,444
3. 営業外収益	75	39,830	39,905
(1) 受取利息等	11	100	111
(2) 他会計補助金	0	1,979	1,979
(3) 長期前受金戻入	0	37,448	37,448
(4) 営業外雑収益	64	303	367
4. 営業外費用	4,512	4,248	8,760
(1) 支払利息等	4,215	3,987	8,202
(2) 雑支出	297	261	558
営業外利益	△ 4,437	35,582	31,145
経常利益	76,513	△ 25,924	50,589
特別損失	0	0	0
純利益	76,513	△ 25,924	50,589
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			50,589

令和2年度貸借対照表

資産の部

(単位:円)

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地	<u>48,941,951</u>	48,941,951	
ロ	建物	203,065,256		
	減価償却累計額	<u>△ 132,808,557</u>	70,256,699	
ハ	構築物	4,938,852,044		
	減価償却累計額	<u>△ 2,352,295,287</u>	2,586,556,757	
ニ	機械及び装置	840,554,836		
	減価償却累計額	<u>△ 596,758,819</u>	243,796,017	
ホ	車両及び運搬具	3,616,967		
	減価償却累計額	<u>△ 3,436,121</u>	180,846	
ヘ	工具器具及び備品	9,087,810		
	減価償却累計額	<u>△ 7,904,070</u>	1,183,740	
ト	建設仮勘定		<u>58,424,000</u>	
	有形固定資産合計			<u>3,009,340,010</u>

(2) 無形固定資産

イ	電話加入権		182,925	
ロ	上水ソフトウェア		<u>64,000</u>	
	無形固定資産合計			<u>246,925</u>
	固定資産合計			3,009,586,935

2. 流動資産

(1)	現金預金		811,436,465	
(2)	未収金	10,147,283		
	貸倒引当金	<u>△ 296,518</u>	9,850,765	
(3)	貯蔵品		<u>2,876,576</u>	
(4)	前払金		<u>31,880,000</u>	
	流動資産合計			<u>856,043,806</u>
	資産合計			<u><u>3,865,630,741</u></u>

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

建設改良費等の財源に充てるための企業債

760,387,672

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

65,315,000

固定負債合計

825,702,672

4. 流動負債

(1) 企業債

建設改良費等の財源に充てるための企業債

72,742,157

(2) 未払金

14,596,334

前受金

990

(3) 引当金

イ 賞与引当金

3,945,000

ロ 法定福利費引当金

760,000

(4) その他の流動負債

36,918,078

流動負債合計

128,962,559

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 工事負担金

694,395,221

工事負担金収益化累計額

△ 275,181,193

419,214,028

ロ 補助金

952,069,028

補助金収益化累計額

△ 422,225,240

529,843,788

ハ 受贈財産評価額

45,560,997

受贈財産評価額収益化累計額

△ 12,297,896

33,263,101

長期前受金合計

982,320,917

繰延収益合計

982,320,917

負債合計

1,936,986,148

資本の部

6. 資本金

1,710,526,928

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 補助金

1,980,396

ロ 受贈財産評価額

231,870

資本剰余金合計

2,212,266

(2) 利益剰余金

イ 建設改良積立金

165,316,183

ロ 当年度未処分利益剰余金

50,589,216

利益剰余金合計

215,905,399

剰余金合計

218,117,665

資本合計

1,928,644,593

負債資本合計

3,865,630,741

3. 令和3年度の予算の概要及び事業の経営方針

令和3年度の水道事業予算は、収益的収入306,880千円（前年比4,324千円、1.39%減）に対し、収益的支出287,151千円（前年比8,517千円、3.06%増）で、19,729千円の利益を見込んでおります。

資本的収支予算は、収入318,801千円（前年比275,331千円、633.38%増）に対し、支出452,384千円（前年比196,957千円、77.11%増）で、収支不足額133,583千円は、損益勘定留保資金等で補てんすることになります。

人口減少等により給水量及び給水収益の減少が今後続いていくと見込まれる中で、老朽施設更新や南海トラフ地震対策などといった課題にかかる費用は増大していくため、水道事業としての経営努力は継続しつつも、令和2年3月に策定した安芸市水道事業経営戦略に基づき、料金改定や料金体系見直しを行っていく必要があります。

令和3年度予算

収益的収入及び支出

収入の部

（単位：千円）

款 項 目	令和3年度	令和2年度	前年比較	構成比
水道事業収益	306,880	311,204	△ 4,324	100%
1. 営業収益	267,399	272,880	△ 5,481	87%
（1）給水収益	255,190	260,398	△ 5,208	83%
（2）受託工事収益	0	0	0	0%
（3）その他の営業収益	12,209	12,482	△ 273	4%
2. 営業外収益	39,481	38,324	1,157	13%
（1）受取利息及び配当金	82	116	△ 34	0%
（2）他会計補助金	1,899	2,070	△ 171	1%
（3）消費税還付金	0	0	0	0%
（4）長期前受金戻入	37,450	36,088	1,362	12%
（5）雑収益	50	50	0	0%

支出の部

(単位：千円)

款 項 目	令和3年度	令和2年度	前年比較	構成比
水道事業費用	287,151	278,634	8,517	100%
1. 営業費用	268,075	261,709	6,366	93%
(1) 原水及び浄水費	39,029	36,367	2,662	13%
(2) 配水及び給水費	49,330	37,575	11,755	17%
(3) 受託工事費	0	0	0	0%
(4) 総係費	53,719	62,239	△ 8,520	19%
(5) 減価償却費	122,300	122,835	△ 535	43%
(6) 資産減耗費	3,697	2,693	1,004	1%
(7) その他の営業費用	0	0	0	0%
2. 営業外費用	16,976	14,825	2,151	6%
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	7,476	8,225	△ 749	3%
(2) 消費税	8,000	6,000	2,000	3%
(3) 雑支出	1,500	600	900	0%
3. 特別損失	100	100	0	0%
(1) その他特別損失	100	100	0	0%
4. 予備費	2,000	2,000	0	1%
(1) 予備費	2,000	2,000	0	1%

資本的収入及び支出
収入の部

(単位：千円)

款 項 目	令和3年度	令和2年度	前年比較	構成比
資本的収入	318,801	43,470	275,331	100%
1. 企業債	194,700	13,300	181,400	61%
(1) 企業債	194,700	13,300	181,400	61%
2. 国庫補助金	6,666	6,666	0	2%
(1) 国庫補助金	6,666	6,666	0	2%
3. 他会計補助金	93,835	23,404	70,431	30%
(1) 他会計補助金	93,835	23,404	70,431	30%
4. 負担金	23,600	100	23,500	7%
(1) 負担金	23,600	100	23,500	7%

支出の部

(単位：千円)

款 項 目	令和3年度	令和2年度	前年比較	構成比
資本的支出	452,384	255,427	196,957	100%
1. 建設改良費	378,840	197,778	181,062	84%
(1) 建設改良費	372,500	192,000	180,500	82%
(2) メータ費	6,340	5,163	1,177	2%
(3) 固定資産購入費	0	615	△ 615	0%
2. 企業債償還金	73,544	57,649	15,895	16%
(1) 企業債償還金	73,544	57,649	15,895	16%